

# ガウスメータのJCSS校正

校正結果は、ILAC/APACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

## ■ 対象測定器

ガウスメータ、テスラメータ、磁界測定器など



核磁気共鳴型(NMR)磁力計



ホール素子型ガウスメータ



交流磁場測定器

## ■ 校正範囲及び校正の不確かさ

校正範囲	校正の不確かさ ( $k = 2$ )
直流磁束密度 2.5 T 以下 10 $\mu$ T 以上 <sup>※1</sup> (アキシアルプローブ型センサの場合は100 mT 以下)	0.09 % <sup>※2</sup>
交流磁束密度 (50 Hz、60 Hz) 2 mT 以下 10 $\mu$ T 以上 <sup>※1</sup>	3 % <sup>※2</sup>

※1 本体形状(センサが本体内蔵式の場合)、または付属品のプローブの形状によって、校正できない校正範囲を含む場合があります。

※2 校正の不確かさは、校正範囲内における一例を記載しています。

## ■ 校正のご利用方法

